

生産者さん おじゃまして〜す

# 子どもたちにも「おいしい!」と大人気。2日目にはなくなってしまいました

(昨年ご利用の組合員さんの声)

愛知県・(株)玉清

12月31日宅配おせちでの昨年ご利用点数1番人気「春駒」と2番人気「水仙」を作っている(株)玉清さん。パルコープで昨年も、それぞれ約8千点のご利用がありました。普段は地元の幼稚園のランチ弁当やコープあじの夕食サポート弁当を製造されています。



常務取締役 中川さん

「春駒」にいただいたお声  
12月31日まで仕事で、何もできないので買ったんですけど、家族4人で食べてちょうど良い量で味つけも良く、おいしいいただくことができました。31日に持ってくるのも助かります。

2012年お正月にいただいた組合員さんのお声

「水仙」にいただいたお声

班の人がみなさん春駒を買っているのを見て、思い切って買ってみたところ、ふだんおいしいと言わない夫が「うん、これなら来年も買っていい」と。

今年の正月は、娘夫婦、孫と夫の5人で過ごしました。2~3人前となっていたのですが、他にも自分で煮物やお雑煮など作るのでも量的にはちょうどよかったです。孫もまだ小さいのですが、気に入ったようです。



お重につめておみそかにお届けします。

(株)玉清 栄養士 河村さん

## 年の初めのおめでたいものだから満足していただけるおせちを

年末12月26日からの短期勝負。作ったばかりのおせちを冷蔵のまま800名以上の人員で一気に箱詰めし、昨年末は11万セットのおせちを作りました。年に一回、元日の同じ時間に多くのご家庭で「おめでたいもの」としてふたを開けられると考えると、緊張します。一品一品を一番良い状態でお届けできるように、確実に、きれいに作ります。(栄養士・河村さん)



地元の幼稚園弁当をていねいに盛り付ける、普段の玉清さん

おせち「水仙」(約2~3人前) 5.5寸 和風 三段重 (31品) 冷蔵 予約価格 9,800円



おせち「春駒」(約3~5人前) 6.5寸 和風 三段重 (31品) 冷蔵 予約価格 13,800円 (写真は表紙に掲載)

おせちなどのご予約は今週(10月22日~)配布の『おせち&12月31日(おおみそか)宅配』チラシをご覧ください。お申込みは11月1回・2回の注文書で(チラシには12月4回・5回お届けのバック詰めおせちも掲載しています)

## ~ 2012年 岩手 被災地職員ボランティア活動 ~

〈2012年度第4陣〉9月10日~14日  
パルコープ職員4名

高橋さん(店舗本部)、岸本さん(枚方公園店)、増田さん(開発部)、尾本さん

被災地はほとんど変わっていないように見えました。山のように積み上げられた瓦礫は、その上から雑草が生えていて自然の丘のように見えました。仮設住宅の方が働かされている量工場にお邪魔しました。震災で全て流されてやっと再開することができたそうです。ひしゃげた看板を、震災後に奇跡的に見つけて大事そう



(寝屋川支所) 尾本さん

に置いておられました。結局これだけしか震災前の工場のもは見つからなかったそうです。被災地は見た目はほとんど変わっていませんが、そこに住んでいる人たちは着実に、復興をめざして頑張っておられると強く感じました。

〈2012年度第3陣〉8月20日~24日  
パルコープ職員など6名(内ならコープの方1名)

中田さん(共同購入本部)、森田さん(物流センター)、宮内さん(開発部)、袋井さん(KC's)、中島さん(ならコープ)、坂口さん



焼きそばも焼きました



(共同購入商品部) 坂口さん

三日市仮設でたこやき・お好み焼き・焼きそばを住宅の皆さんと一緒に作りました。気温34℃を越す暑さの中でしたが、大変盛り上がりました。会の終わりに、仮設住宅の皆さんから、歌のプレゼントが。千鳥夫さんの「いつぼんの松」を合唱してくださいました。また、私たちが片付けをしている間に一本松の刺繍が入ったタオルを作ってくださいました。一同大感動でした。

陸前高田市に7万本あった松林のうち奇跡的に残った「奇跡の一本松」が保存のため、9月12日に切り倒されました。被災した体育館や市役所などの建物も、これから本格的に取り壊しが始まるそうです。「思い出したくない記憶」と「忘れてはならない記憶」に被災者は複雑な思いで震災から一年半を迎えました。



奇跡の一本松 (9月11日撮影)

## 「夕涼み映画会」を行いました



岩手県陸前高田市大石地区 8月25日(土)

パルコープと遠野まごころネット、映画生協などの主催に、いわて生協・コープあいち・コープいしかわ・エフコープ(福岡県)・ならコープ・大阪よどがわ市民生協・コープ自然派ピュア大阪が協力して、津波で浸水被害を受けた大石公民館と広場を会場に「夕涼み映画会」を開催。関西の4生協からの組合員さん・役職員48名が、流しそうめんやカキ氷、たこ焼き、ゲームなどの出店も、各500食分がふるまわれました。映画は、子どもさん向けに『ワンピース劇場版』、大人向けには野外ステージで『男はつらいよ 第1作』が上映されました。今は仮設住宅に住む菅野さんは「こんなに笑ったのは久しぶり、ありがとうね」と言っておられました。



夜の野外映画会。多くの方が楽しめました



NO.22

## 被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を

東日本大震災で被災した子どもたちの中には、経済的な理由から進学など学業をあきらめなければならない子どもたちがいます。個人の能力ではなく震災という理由であきらめてほしくはありません。

この思いで遠野まごころネットでは、昨年の「サンタが100人やってきた!」プロジェクトでの寄付金の一部を「サンタ基金」とし、岩手県内の被災した受験生に1人10万円の奨学金を、約150名にお届けしています。基金の一部には、パルコープ組合員の皆さんから昨年預かった「X'masプレゼント募金」も含まれています。

※下記は奨学生から支援者に寄せられたメッセージの抜粋です。

「今、私は専門学校で勉強しています。勉強は高校と違い、とても大変…。(略)支援してくれた皆さんのために自分のために、人の役に立ちたいと思います。ありがとうございました」

(NPO遠野まごころネットに常駐するパルコープボランティア事務局・林さんより)



\*ボランティアバスの募集案内は、ホームページでも掲載しています。http://www.palcoop.or.jp/pal\_news/information/tour2.html  
\*ボランティア活動報告もホームページに掲載しています。http://www.yodogawa.coop/info/info/shinsai